

重要情報シート（個別商品編）

1. 商品等の内容（当社は、組成会社等の委託を受け、お客さまに商品の販売の勧誘を行っています）

金融商品の名称・種類	ダブル・ブレイン・コア（マイルド）・証券投資信託		
組成会社（運用会社）	野村アセットマネジメント株式会社	販売委託元	野村アセットマネジメント株式会社
金融商品の目的・機能	世界各国（新興国を含みます。）の株式、債券、商品等に関連する流動性の高いデリバティブ取引、為替予約取引等を実質的な主要取引対象とし、債券等を実質的な主要投資対象とし、中長期的な信託財産の成長と安定した収益の確保を図ることを目的として運用を行なうことを基本とします。		
商品組成に携わる事業者が想定する購入層	この商品は、中長期的な資産の成長と安定した収益の確保を図ることを目指したい方で、同種の商品に対する知識や投資経験があり、もしくは説明を受け商品性をご理解いただける投資家を主に念頭において組成しています。 この商品は元本割れリスクを許容でき、安全性と収益のバランスに配慮した安定的な資産の成長を考える方に適しております。また、積極的な運用を考える方や安全性と収益のバランスに配慮しつつ積極的な運用を考える方の投資も可能です。		
パッケージ化の有無	この金融商品は、複数のファンドを組み入れるファンド・オブ・ファンズ（FoFs）です。投資先のファンドは FoFs 専用の商品（一般的に低い信託報酬を適用、申込手数料は無手数料の商品）やマザーファンド（信託報酬なし、申込手数料は無手数料の商品）となっていますので、個別に購入することはできません。	クーリング・オフの有無	クーリング・オフ（契約日から一定期間、解除できる仕組み）の適用はありません。

<次のようなご質問があれば、お問い合わせください>

- ・あなたの会社が提供する商品のうち、この商品が、私の知識、経験、財産状況、ライフプラン、投資目的に照らして、ふさわしいという根拠は何か。
- ・この商品を購入した場合、どのようなフォローアップを受けることができるのか。
- ・この商品が複数の商品を組み合わせたものである場合、個々の商品購入と比べて、どのようなメリット・デメリットがあるのか。

2. リスクと運用実績（本商品は、円建ての元本が保証されず、損失が生じるリスクがあります）

損失が生ずるリスクの内容	○株価変動、債券価格の変動および商品（コモディティ）市況変動の影響を受けます。 ○効率的に収益を追求する目的でも為替予約取引等を活用しますので、為替変動の影響を受けます。 ○特に投資対象に含まれる新興国の株価変動、新興国の債券価格の変動および新興国の通貨の為替変動は、先進国以上に大きいものになることが予想されます。 ○株式、債券、商品等に関連するデリバティブ取引等を利用し、投資対象市場の方向性によらず収益の獲得を目指しますので、投資対象市場が上昇した場合でも、収益が得られない場合や損失が発生する場合があります。また、レバレッジを利用して先物取引等を行なうことが可能なため、投資対象市場における値動きが、それ以上の損失をもたらす場合があります。 ○デリバティブ取引等を利用しますので、取引先リスク（取引の相手方の倒産等により契約が不履行になる危険のこと）があります。
（参考）過去 1 年間の収益率	▲7.4%（2025 年 6 月末現在）
（参考）過去 5 年間の収益率	平均▲1.7% 最低▲8.7%（2025 年 5 月） 最高 3.3%（2024 年 5 月） （ファンドは 2022 年 4 月設定のため、2023 年 4 月～2025 年 6 月の各月末における直近 1 年間の数字）

※ 損失リスクの内容の詳細は交付目論見書の「投資リスク」に、運用実績の詳細は交付目論見書の「リスクの定量的比較」や「運用実績」に記載しています。

<次のようなご質問があれば、お問い合わせください>

- ・上記のリスクについて、私が理解できるように説明してほしい。
- ・相対的にリスクが低い類似商品はあるのか。あればその商品について説明してほしい。

3. 費用（本商品の購入又は保有には、費用が発生いたします）

購入時に支払う費用 （販売手数料など）	購入代金	手数料率	
	5 千万円未満	3.30%（税抜き 3.0%）	
	5 千万円以上 1 億円未満	2.20%（税抜き 2.0%）	
	1 億円以上	1.10%（税抜き 1.0%）	
継続的に支払う費用 （信託報酬など）	実質的な信託報酬率 年 1.628% 程度（税込）。その他の費用・手数料等が実費でファンドから支払われます。これらは事前に料率、上限額等を表示することができません。		
売却（解約）時に支払う費用 （信託財産留保額など）	ありません		
運用成果に応じた費用 （成功報酬など）	ありません。		

※ 上記以外に生ずる費用を含めて詳細は契約締結前交付書面と交付目論見書の「ファンドの費用・税金」に記載しています。

<次のようなご質問があれば、お問い合わせください>

- ・私がこの商品に〇〇万円を投資したら、それぞれのコストが実際にいくらかかるのか説明してほしい。
- ・費用がより安い類似商品はあるか。あればその商品について説明してほしい。

4. 換金・解約の条件（本商品を換金・解約する場合、一定の不利益を被ることがあります）

この商品の償還日は 2032 年 5 月 17 日です。但し、期間更新や繰上償還の場合があります。
この商品に解約手数料や信託財産留保額はあります。
ファンドには申込不可日があり、当社の営業日であっても、申込不可日には換金できません。その他、取引所等における取引の停止等の場合等には、換金ができないことがあります。

※ 詳細は交付目論見書の「お申込みメモ」や「ファンドの費用・税金」に記載しています。

<次のようなご質問があれば、お問い合わせください>

- ・私がこの商品を換金・解約するとき、具体的にどのような制限や不利益があるのかについて説明してほしい。

5. 当社の利益とお客さまの利益が反する可能性

信託報酬のうち、組成会社から年 0.55%（税抜年 0.50%）の販売会社報酬を頂きます。これは購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等の対価です。
・当社は、この商品の組成会社等との間で資本関係等の特別の関係はありません。
・当社の営業職員に対する業績評価上、この商品の販売が他の商品の販売より高く評価されるような場合はありません。

※ 利益相反の内容とその対処方針については、当社ホームページの「利益相反管理方針の概要」をご参照ください。
<https://www.kyokuto-sec.co.jp/service/support/>



<次のようなご質問があれば、お問い合わせください>

- ・あなたの会社が得る手数料が高い商品など、私の利益よりあなたの会社やあなたの利益を優先した商品を私に薦めていないか。私の利益よりあなたの会社やあなたの利益を優先する可能性がある場合、あなたの会社では、どのような対策をとっているのか。

6. 租税の概要（NISA、iDeCo の対象が否かもご確認ください）

課税上は、株式投資信託として取扱われます。					
・この商品の NISA、iDeCo の取扱いは以下のとおりです。					
NISA（成長投資枠）	×	NISA（つみたて投資枠）	×	iDeCo	×

※ 詳細は契約締結前交付書面と交付目論見書の「お申込みメモ 課税関係」や「ファンドの費用・税金」に記載しています。

7. その他参考情報

販売会社（当社）が作成した 「契約締結前交付書面」	目論見書補完書面は、当社ホームページには掲載されておりません。 ご希望があれば、書面でお渡しします。	
商品の詳細については、 当社ホームページをご覧ください。	https://ficom2.artis-asp.jp/kyokuto/funds/7236/basic	